

こんにちは 皆野町議会です！

みなのもち 議会だより

埼玉県皆野町議会

第20号

平成28年12月定例会
2017年2月1日発行



12月定例会 議会はここに注目！

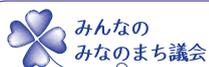
P.2

**こども医療費
18歳まで無料化！**

町に聞きました

P.5

5名の議員が一般質問



P.8

委員会からの報告

「切り干し芋の仕込み」

秩父夜祭りも過ぎ寒さも一段と厳しい季節。町内の切り干し芋の生産が最盛期に入り、作業員の方もふかす前の作業にも気合いが入ります。いい切り干し芋を作り、ほかの地方の製品に負けないよう、そして特産品として愛されるように一同頑張っています。町民の皆さん、ぜひおいしさを確かめてください。

すげえ
うめえよ～！



こども医療費 18歳まで 無料化！



平成28年第4回定例会は12月14日に開催されました。個人番号の利用に関する条例の制定などの町長提出議案6件、同意4件、議員提出議案1件が審議されました。町政に対する一般質問では5名が行い、活発な議論が交わされました。

こども医療費支給対象を18歳までに拡大

こども医療費の支給対象年齢を15歳から18歳までに変更。

平成29年4月1日以後の診療にかかる医療費の支給から適用されます。

【主な質疑】

質疑 中学校卒業後、働いている場合でも対象となりますか。

答弁 働いていても医療費の支給対象となります。18歳になった日以後の、最初の3月31日までが対象です。

質疑 18歳までに拡大した場合、ふえる分はどのくらいですか。

答弁 人数は約280人、約400万円の予算計上を考慮しています。

質疑 国は、こども医療費の窓口無料化を行っている自治体に対し「受診と医療費がふえる」という理由で、国保の国庫負担金の減額調整措置されていますが、当町ではどのくらいの減額がされていますか。

答弁 平成25年から3年間で約180万円が減額されています。

質疑 国からの減額調整に対し、全国町村会としてはどういう態度ですか。あわせて町長の考えは。

答弁 全国町村会、全国市長会、全国知事会とも減額調整措置に反対しています。私としても減額調整措置は廃止してほしいと考えています。

平成28年度
補正予算

平成28年度一般会計補正予算(第3号)歳入歳出それぞれ7199万円を追加し、総額40億7818万円とするものです。

質疑 臨時給付金国庫補助金として3321万円計上されたが、どのようなものですか。

答弁 消費税増税分に伴い、低所得者への給付金に充てるものです。

質疑 子どもたちの教育・保育給付費国庫負担金として、1978万円も計上されたが、なぜこんなに増額補正されるのですか。

答弁 保育所の入所児童がふえたための措置です。

質疑 町道改良土地購入費651万円が計上されたが、どのようなものですか。

答弁 皆野181号(上原区)の道路改良に係る用地購入費です。

「水と緑のふれあい館」で
おいしいおそばがまた食べられます!

質疑 水と緑のふれあい館が、食堂を再開したと広告にあったが、おいしいそばがまた食べられるようになり、とてもよかったです。その水と緑のふれあい館の愛称が「合歓の湯」に決まったとありました。愛称を決めるにあたり、一般公募はなかったよ

うですが、町が委託しているのであるいは、町長から参考意見は出されましたか。

答弁 こちらから意見は言っておりません。シルバー人材センターで決められました。



食堂は午前11時から午後2時までやってます



休館日：毎月第二火曜日

ご意見
募集します!

町民の皆様より、
議会だよりに関する
ご意見を募集いたします。



FAX 0494-62-2791

メール gikai@town.minano.saitama.jp

議会事務局へ
ファックス
または
メールにて

次の定例会は
3月中旬頃に

開催される予定です。
傍聴もできます。

傍聴、お待ち
しています



みな

否決

子ども医療費意見書

子ども医療費無料化と国民健康保険財政調整交付金削減のペナルティをやめることを求める意見書を提出するための発議案
(常山知子議員提出)

賛成・反対討論が行われ、採決し、賛成少数（2名）で否決となりました。

表彰



内海 勝男 議員

内海勝男議員が埼玉県知事表彰を受賞されました。長年にわたり皆野町議会議員として地方自治の振興発展に尽力され、その功績が認められたものです。

平成28年第4回定例会で審議された議案

審議結果

	審議結果
皆野町個人番号の利用に関する条例の制定について	原案可決
皆野町税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
皆野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
皆野町子ども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
平成28年度皆野町一般会計補正予算（第3号）	原案可決
平成28年度皆野町介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
人権擁護委員候補者の推薦について	同意
教育委員会委員の任命について	同意
教育委員会委員の任命について	同意
固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
子ども医療費無料化と国民健康保険財政調整交付金削減のペナルティをやめることを求める意見書の提出について	否決

町長提出議案

発議

人事案件

同意

人権擁護委員の推薦、教育委員会委員の任命、固定資産評価審査委員会委員の選任に同意しました。

人権擁護委員

常木美登里氏

(皆野町大字皆野)

教育委員会
委員

飯野水男氏

(皆野町大字国神)

教育委員会
委員

堀口元近氏

(皆野町大字三沢)

固定資産評価
審査委員会委員

宮原本法氏

(皆野町大字大淵)

はつぎあん
発議案とは

議会の会議において、議員が「議案」を議長に提出することを言います。皆野町では、1つの発議案に関して原則として2人以上の議員が賛同しなければ提出することができません。主な発議案として、「条例」、「意見書」などがあります。



みんなの
みんなのまち議会

一般質問項目

12月定例会では、町民を代表して5名の議員が質問を行いました

小杉修一 議員

- 1.空き家対策を有効に進めるために
- 2.議会だよりがモノ黒であることについて

若林光雄 議員

- 1.地域の安全を守る防災活動について
- 2.農産物の食害対策について

林 太平 議員

- 1.高齢者運転者の死亡事故増について

常山知子 議員

- 1.地域住民の交通手段を確保するために
- 2.学校図書館の学校司書配置について
- 3.日野沢わくワクセンターの多目的研修室の利用について

内海勝男 議員

- 1.総合振興計画の進捗状況と新年度予算編成の骨子について



今回の一般質問は全9項目。傍聴もできますのでお気軽にお越しください。

答弁 9月定例会の時点で町内には266件の空き家がありますが、その後残っていた行政区長さんからの報告があり最終的に、現在311件の空き家があります。それに基づき調査・検討したところ、7件の危険と思われる空き家が存在します。町では所有者の方を確認し、その対応を要請してまいります。条例については当町に合う形のものを検討していきたいと考えます。



質問 11月に、議会と執行部で、新潟県見附市の空き家対策を研修してきましたが、大変真剣な取り組み、そしてそのための機動的な内容の条例に感心しました。当町では現在どのように対応されていますか。また、そのような条例が制定された方がいいのではないのでしょうか。

答弁 その方向で臨みます。昔と違って空き家などを探検する子どももいなくて、反面寂しい感じもしますが、子どもたちが危険な空き家に近づいてけがをしないよう早急に対応してください。

空き家対策を有効に進めるために



こすぎしゅういち 小杉修一

いっばんしつもん 一般質問とは
 ここ ぎいん ぎょうせいぜんぱん じぎょう すず ぐあい しょうらい しさく じぶん せいさくていげん ふく
 個々の議員が、行政全般にわたり、事業の進み具合や将来の施策について、自分の政策提言も含めて町執行側に考えを聞くものです。本会議で一般質問をしたい議員は「これについて聞きます」ということを記した「一般質問通告書」をあらかじめ提出しておきます。



みんなの
みんなのまち議会

地域の安全を守る 防災活動・有害鳥獣対策



わかばやしみつお
若林光雄

質問 昼間の災害時に、町内在勤団員が少なく、地域防災の底上げを考えると、現場職員の活躍が一番期待されています。組織化を含めて、町当局ではどう考えていますか。

答弁 役場職員による常備消防化については、既存の分団の弱体化や指揮命令系統の複雑化などの問題があります。消防団の意見を踏まえて検討していきます。

質問 災害時連絡方法として、安心・安全メールは必要と思いますが、登録団員は何人いますか。

答弁 現在155名で、今後団と協議し全登録に向けて指導していきます。

質問 機能別消防団組織については何のように考えていますか。

答弁 現在OB隊を設置して活動をしているが、今後

質問 女性消防団結成を考え協議していきたいと思えます。現在、イノシシ・鹿による農作物被害は、深刻です。どのように認識し、その駆除対策を具体的に考えていますか。

答弁 防護柵設置の補助金、捕獲従事者への助成金、駆除委託料等強化します。また、当町だけの問題ではないので、秩父定住自立圏においても、検討していきます。



皆野町消防団特別点検

高齢者運転者の 死亡事故増について



はやし たへい
林 太平

質問 新聞などで、ひとごととは思えない、高齢者による事故が相次いで報道されています。先日娘から「お父さんも遠くまで運転をするのは、よした方がいい」と言われ、相当のショックを受けました。

答弁 町報などで高齢の影響など注意喚起していただくことを提案します。また私の勤務する会社では、車内に運転10原則としたステッカーが貼ってあります。標語などを募集して、優しい言葉で注意喚起するステッカーをつくり、配付したらいかがでしょうか。

質問 新聞などで、ひとごととは思えない、高齢者による事故が相次いで報道されています。先日娘から「お父さんも遠くまで運転をするのは、よした方がいい」と言われ、相当のショックを受けました。

答弁 本町における10月31日現在の65歳以上の運転免許所持者は2129人となつています。高齢運転者による、ブレーキとアクセルの操作ミスによる事故のニュースが伝えられています。このように高齢者が事故の被害者になるだ

けではなく、高齢者事故の加害者となるケースがふえています。

交通安全対策としては、質問のとおり通学路のハード面の整備のほか、啓発活動のソフト面の対策が重要と考えます。秩父警察署では高齢者四輪体験スクールを行っています。交通安全母の会の皆様には、高齢者ドライバー危険度チェックシートを高齢者世帯に訪問してお渡ししています。

広報みなのでは交通安全の啓発は定期的に行っていますので、高齢運転者の事故に関する内容も掲載していきます。ステッカー作成についても検討します。

交通安全対策としては、質問のとおり通学路のハード面の整備のほか、啓発活動のソフト面の対策が重要と考えます。秩父警察署では高齢者四輪体験スクールを行っています。交通安全母の会の皆様には、高齢者ドライバー危険度チェックシートを高齢者世帯に訪問してお渡ししています。

いっばんしつもん うえ 一般質問をする上でのきまりごと

一般質問は事前に出された（一般質問通告書）に沿って行われ、その内容によって町長・教育長はじめ担当課長が答弁します。質問の順番は通告書の提出順で、皆野町議会の場合、議員1人当たり質問・答弁を含めて、60分です。



みんなの
みんなのまち議会

「交通会議」を活用し、町に合った公共交通を！



つねやまともこ
常山知子

質問 「皆野町地域公共交通会議(交通会議)」の目的、開催回数、内容についてお尋ねします。

答弁 目的は地域の実情に即した、輸送サービスの実現に必要な事項を協議するために設置。回数は5年前から3回、内容は町営バスの運行とサービスの提供です。

質問 町に合った公共交通を實現するために検討するよう何回も質問し、議員全員の総意で「今後は町全体の交通体系の見直しも必要」と、おでかけタクシーの見直しを申し入れました。こうした声を聞き、検討する認識はなかったのですか。

答弁 現状では、おでかけタクシーがベターだと考え、今のところ新しい制度は持ち合わせていません。

質問 おでかけタクシーはあくまで補助制度。交通会議を活用し、町に合った公共交通を作り上げてほしいと思います。町の公共交通について、今後のあり方をどう考えますか。

答弁 秩父鉄道、町営・西武バスがあり、それを補完する形でおでかけタクシー、福祉タクシー事業を行っていきます。現在の形がベターだと考えます。

質問 学校図書館法第6条に配置を！

答弁 学校図書館に司書を配置するよう努めなければならぬ」とあります。これに基づき、司書を配置する考えは、

質問 現在のところさまざまなか教育課題を考慮し、今後もさらに検討していきたいと考えます

答弁 現在20年度から、子育て支援として給食費の負担軽減策を実施している。具体的には、小・中学校に3名以上の

質問 児童・生徒を就学させる保護者に対し3人目からの給食費を免除してあります。今後、全体の予算を考慮して、さまざまな角度から検討していきたい。

質問 過去数年の一般会計の実質収支は、約1億円前後の赤字であり、平成27年度については、約1億5000万円の赤字でした。「子育て支援の皆野町」としてさらに自負できるよう、また、県内で既に「給食無料化」を実施している小鹿野町や滑川町等も参考にし、実現できよう検討すべきと思つが。

答弁 役場庁舎・文化会館・温水プール・総合センター等々が老朽化しており、3年間で数億円の改修費を見込まなくてはならない。また、来年度から18歳までの医療費無料化も予定しています。給食費の無料化も検討していきたいと思つが。

「子育て支援」学校給食費の無料化を！



うちかいかつお
内海勝男

質問 新年度の予算編成は、第5次総合振興計画策定と併行しての推進状況にあらうかと思ひます。また、今年3月に策定されている「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で示されている諸施策について、新年度予算にどう反映されようとしているのか。特に「子育てに係る経済的負担の軽減」施策の中で、学童保育料の減免、学校給食費の減免等があります。学童保育料の無料化については、平成28年度より既に実施されています。

答弁 次に保護者の負担として大きいのが給食費です。公平的な子育て支援策としても「学校給食費の無料化」を検討すべきと考えますが。

質問 平成20年度から、子育て支援として給食費の負担軽減策を実施している。具体的には、小・中学校に3名以上の

答弁 平成20年度から、子育て支援として給食費の負担軽減策を実施している。具体的には、小・中学校に3名以上の

質問 児童・生徒を就学させる保護者に対し3人目からの給食費を免除してあります。今後、全体の予算を考慮して、さまざまな角度から検討していきたい。

質問 過去数年の一般会計の実質収支は、約1億円前後の赤字であり、平成27年度については、約1億5000万円の赤字でした。「子育て支援の皆野町」としてさらに自負できるよう、また、県内で既に「給食無料化」を実施している小鹿野町や滑川町等も参考にし、実現できよう検討すべきと思つが。

答弁 役場庁舎・文化会館・温水プール・総合センター等々が老朽化しており、3年間で数億円の改修費を見込まなくてはならない。また、来年度から18歳までの医療費無料化も予定しています。給食費の無料化も検討していきたいと思つが。

質問 児童・生徒を就学させる保護者に対し3人目からの給食費を免除してあります。今後、全体の予算を考慮して、さまざまな角度から検討していきたい。

質問 過去数年の一般会計の実質収支は、約1億円前後の赤字であり、平成27年度については、約1億5000万円の赤字でした。「子育て支援の皆野町」としてさらに自負できるよう、また、県内で既に「給食無料化」を実施している小鹿野町や滑川町等も参考にし、実現できよう検討すべきと思つが。

答弁 役場庁舎・文化会館・温水プール・総合センター等々が老朽化しており、3年間で数億円の改修費を見込まなくてはならない。また、来年度から18歳までの医療費無料化も予定しています。給食費の無料化も検討していきたいと思つが。

質問 児童・生徒を就学させる保護者に対し3人目からの給食費を免除してあります。今後、全体の予算を考慮して、さまざまな角度から検討していきたい。

質問 過去数年の一般会計の実質収支は、約1億円前後の赤字であり、平成27年度については、約1億5000万円の赤字でした。「子育て支援の皆野町」としてさらに自負できるよう、また、県内で既に「給食無料化」を実施している小鹿野町や滑川町等も参考にし、実現できよう検討すべきと思つが。

答弁 役場庁舎・文化会館・温水プール・総合センター等々が老朽化しており、3年間で数億円の改修費を見込まなくてはならない。また、来年度から18歳までの医療費無料化も予定しています。給食費の無料化も検討していきたいと思つが。

常任委員会からの報告

合同視察研修を実施

健康づくりの意識向上

総務教育厚生常任委員会

委員長 新井達男

平成28年11月9日、新潟県阿賀野市へ「健康寿命日本一」に向けた取り組みについて、翌日は見附市の「空き家対策」の現況等を各委員、全員で視察してきました。

阿賀野市の人口は平成28年3月末現在、4万4037人、高齢化率29.8%の市ですが、さまざまな健康づくりに取り組んでいました。若年層の健康促進事業に目を向け、中学生からの健診により、生活習慣病の早期発見対応に取り組み、自発的な健康づくりの意識を高め、市民による自発的な健康づくりへの取り組みと市民協働の推進をしているのが特に印象に残りました。



阿賀野市で視察

合同視察研修を実施

空き家対策の今後は

産業建設常任委員会

委員長 宮前 司

平成28年11月10日、新潟県見附市で空き家対策の研修をしました。見附市では降雪が多く、積雪で危険度が倍増することから、早い時期から空き家対策を進めてきました。

空き家等適切に管理する条例、固定資産税等の減免に関する要綱を平成24年10月に施行し、老朽危険空き家66棟中52棟を解体など解決しています。

市では、さまざまな支援策を行ってきましたが、所有者が高齢化し、自主的な改善が困難となり、平成28年9月に老朽危険空き家等の解体除去費補助制度を開始しました。

皆野町では空き家の調査が済んだところです。今後の取り組みに期待します。



見附市で視察

議員雑記

三畳の社

地元の親鼻通りに小さな神社があります。秋葉大神様です。毎年4月4日と12月4日の午前中に盛大に大祭がとり行われます。当日の朝、親鼻区の行祭事、役員で準備をして、伝統の立派なのぼりも立てられます。まちも人口が減ってきてしまっていますが、そのときはにわかには賑やかです。そして、神主さんをお招きし、わずか三畳の社に大勢上がり込み、大神様にかしこみお願いいたします。大変ご利益あると地元の長老さんたちはおっしゃいます。どうぞお出かけください。「まちに子どもがふえますように」パンパン!!

小杉 修一

秩父広域市町村圏組合議会の報告

BTO方式の焼却センター

議員 四方田 実

9月26日・27日に行政視察を行いました。静岡県御殿場市・小山町広域行政組合の富士山エコパーク焼却センターでは、民間事業者が施設を整備し、施設の所有権を組合へ移し、その事業は民間事業者が維持管理するBTO方式で運営される施設でした。静岡市上下水道局水道部では、施設の老朽化が進み、持続可能な中長期更新計画を策定し事業運営する取り組みを視察しました。

11月18日平成28年第3回組合議会が開催され、提出議案は7件で認定・原案可決されました。

発行：埼玉県皆野町議会
編集：議会だより編集委員会
TEL 0494-62-1467 Fax 0494-62-2791
gikai@town.minano.saitama.jp
〒369-1492 埼玉県秩父郡皆野町大字皆野1420-1

議会だより編集委員会「私たちが編集しています！」

委員長 小杉修一
副委員長 常山知子
委員 新井達男・大澤金作
林 太平・大塚鉄也



議会ホームページ
もご覧ください